



しらかべ学遊館放課後子ども教室夏休みべんきょう会



8月3日・4日の二日間柳井市文化福祉会館で行われたべんきょう会の様子です。児童延べ48名。そして、学習支援ボランティアとして市内の高校生・中学生・教員経験者延べ53名が参加されました。マンツーマンでのべんきょう会でした。支援ボランティアとして参加された方々の気づきをいくつか紹介します。「なかなか小学生に勉強を教える機会がないので、貴重な経験になりました。」一部抜粋(高校生)。「今回はボランティアを通して、勉強を教えるだけでなく、年下の子とのコミュニケーションの取り方を学ぶことができたので良かったです。」一部抜粋(中学生)。「ボランティアの中高生は真面目に一生懸命に教えたり話し相手になったりして取り組んでいた。学年・校種を横断的に交流する機会はなかなかないのでとても良いイベントになっている。」(教員経験者)。受付も高校生が担当するなどボランティアの学生が主体となって活動していました。学習に取り組む雰囲気とても和やかで、見ていて本当に素敵な空間でした。将来的には今教えてもらっている小学生たちが成長して教える側へとになっていくそんな姿を思い描いています。



【第2回柳北小学校学校運営協議会】

今回は児童も参加して「災害時における避難所のあり方と地域のつながり」をテーマに熟議が行われた。児童自身ができることは何かを主体的に考える姿が印象的でした。地域での防災訓練もあり、より自分事として捉えることができる熟議となりました。

【第2回大畠小中学校学校運営協議会】

議事の中で、前回実施した小中合同熟議で出された意見をもとに実現可能な取り組みをピックアップして今後どのようにしていくか説明されました。熟議で出された意見をそのままにしないで具現化していこうとする姿勢はとても大切なことです。



【第3回伊陸小学校学校運営協議会】

児童参加の熟議が行われました。テーマは「学校と地域のつながりを深め 伊陸を盛り上げよう」でした。子どもたちは地域の方とのつながりに感謝するとともに地域のために役に立ちたいという思いをもっていることを熟議から知ることができました。素晴らしい関係ですね。

